

一般社団法人日本心血管インターベンション治療学会
統合システム開発

提案依頼書

2016年12月20日

一般社団法人日本心血管インターベンション治療学会

1. 統合システム開発の目的
 - ・情報の一本化を図り、セキュリティのリスク回避をする
 - ・会員にとって必要な情報をオンラインで提供する
 - ・作業の重複を解消し、業務効率を上げる
 - ・学会の基幹システムとして開発する
2. システム化の基本方針
 - ・学会活動の変化に柔軟に対応できることを目指します
 - ・会員サイト、会員情報管理システムは、自動で情報更新を行う
 - ・担当者の作業時間が削減できる設計を行う
 - ・データベースを最大限に活用し、重複入力がないようにする
 - ・新システムの設計段階から学会担当者を育成し、稼動後もサービスレベルの維持を努める
 - ・担当者の作業時間が削減できる設計を行う
3. システムリスクの回避と拡張性の確保
学会活動・システム環境の変化にあわせて機能追加/変更が適時に行えるシステム基盤を構築する
4. 学会と会員間の情報伝達の向上
会員情報及び、認定情報を会員サイト、会員情報管理システムで情報を自動更新し、オンタイムで共有できる仕組みを構築することで、会員への迅速な情報提供を可能にする

5. システムの関連
別紙「統合システム開発イメージ」を参照

6. 組織概要
理事長 東邦大学医療センター大橋病院 循環器内科 中村 正人

会員数	名誉会員	26名	2016年11月30日現在
	正会員	6,665名	
	コメディカル会員	2,377名	
	賛助会員	21名	

組織構造 下記URLよりご参照願います
<http://www.cvit.jp/about/organization.html>

7. 提案依頼事項
提案にあたっての前提条件がある場合は明記ください。また、当学会の要件を満たさない提案内容、もしくはより良い提案がある場合はその差異を明記ください
8. 提案の範囲
今回ご提案をお願いするシステムの全体概要は以下の通りです。必要とする機能は次項の要望事項「機能一覧」を参照してください。情報システムの設計/開発/導入/具体的な実現方法をご提案ください
(全体システム概要)
 - ・会員情報システム(運営管理システム)
 - ・会員サイト
 - ・ホームページ

会員システム統合 要望事項「機能一覧」

【課題】現状、WEB上の会員サイトと本部で使用している会員情報システムが連動していないため、全て手作業でデータ移行・登録等を行っている
 リスク回避、業務効率を考え、システム統合を図りたいと思っている
 また、現状のシステムにない「機能」を追加し、会員に対しより良いシステムを構築したい
 各種機能については、下記一覧に記載しております

(1) 会員情報管理システム(既存)で残したい機能

	機能内容
検索機能	1. 会員関係 会員問い合わせ(検索画面) ①基本情報(会員登録情報・入会/退会/休会情報・海外移住情報・出身大学詳細・名義変更詳細) ②入金情報(会費・入会金・各種審査料/登録料・各種受講料) ③会報誌、請求書送付情報 ④役職情報(役職・委員会委員・履歴) ⑤認定情報 (施設認定医就任情報・認定履歴・取得単位詳細・他学会認定情報・旧認定医指導医情報) 2. 賛助会員 会員問い合わせ(検索画面) ①基本情報(会員登録状況・請求先情報) ②入金情報 ③雑誌等送付情報
登録機能	1. 会員登録 ①入会・変更登録 ②名義変更 ③退会・休会・復会処理 ④入会年度・会員区分修正 ⑤入会取消 2. 賛助会員 ①入会・変更登録 ②退会・復会処理 ③削除処理 3. 入金関係(会員・専門医・ITE・賛助会員) ①入金処理・修正 ②コンビニデータ読込入金処理 4. 役職・委員会 ①役職・委員会登録・メンテナンス 5. マスタメンテナンス 勤務先マスタ(新規・変更・削除)
帳票関連 ※情報抽出含 csv、エクセル	1. 会員情報 各種条件データ抽出 宛名作成データ抽出・作成 入会・退会者一覧 住所変更一覧 2. 会費請求関連 払込取扱票印刷 預金口座振替FPD作成・結果更新 入金明細一覧 認定者入金プルーフ 領収書発行・履歴 払込用紙発行・履歴 3. 役職・委員会 役職・委員会就任状況一覧 4. 会員証発送 会員証発信用データ抽出

(2) 会員サイト(既存)で残したい機能

	機能内容
会員ページ	お知らせ(最新情報) 件名をクリックすると詳細が閲覧できる資料
	会員情報:登録内容、認定情報の閲覧(項目は下記に記載)
	議事録:各種委員会の議事録閲覧
	会員規定
	委員会出欠機能:委員会の出欠を連絡する機能(出欠ボタン、欠席時の委任:委員長、委員名入力) 出張旅費清算書
管理ページ	更新情報管理:お知らせ(最新情報)の更新機能
	議事録:各種委員会の議事録更新機能
	各種委員会の登録、修正機能(委員会名、委員登録)※委員会出欠をリスト反映
	委員会出欠機能(委員会開催連絡、出欠結果の閲覧、出欠一覧のデータ抽出) 入会、変更のデータ抽出

(3) ホームページ

全ての機能が、「トップページ」から簡単にアクセスできるように作成する
 会員サイトもトップページよりアクセスできるようにする
 デザイン等の仕様はご提案をお願いします
 現状の機能は、全て要望します
 入会、変更フォーム(入力データを会員サイトに反映)

(4) 新たに開発したい機能

● 会員情報システム、会員サイト

会員情報登録・変更	会員サイトで会員自身が登録変更の手続きができる機能(本部システムとの連動)
情報の連動	会員サイトとシステムの更新情報の連動 ※現在手作業でデータ移行を実施
情報閲覧機能	WEB上の会員サイトにて会員自身の情報閲覧機能を追加 (取得単位、専門医・認定医等の認定情報)
	認定情報:認定期間、何時までに何をすべきか自動表示される (必要な取得単位、講習会参加、提出書類、症例登録数など)
	資格留保情報:延長期間、留保理由、何時までに何をすべきか自動表示される(")
メール稟議機能	会員サイト上でメール稟議の可否を自動データ化できる機能を追加
データ抽出	会員情報システムのデータ抽出改善(登録情報データを全て項目別に抽出可能にする)

● 会員情報システム、ホームページ

専門医・認定医申請※	WEB上の申請を本部システムへ自動反映する。(事務局でのミス回避及び事務効率を図る)
------------	--

※受験申請機能は、コメディカルでも使用

● 会員情報システム

委嘱状の発行	役員・委員の委嘱状の発行
会費請求機能	施設一括請求できる機能の追加
請求書発行機能	請求書の作成できる機能
データ抽出	資格認定状況に合わせ、該当者等の情報を抽出できる機能 (更新者リスト、上記認定情報・留保情報のリスト)

● ホームページ

アンケート機能	WEB上でアンケート実施できる機能を追加
文献複写	オンライン管理(オンラインでダウンロード依頼ができる機能)※PDFデータ

● 会員サイト

メール配信(HTML)	該当者へのメール配信機能(テンプレートができていれば尚可)
-------------	-------------------------------

9. 現行データ

(1) マスタ

	件数	年間伸び率
顧客	約10,000件	10%
勤務先	約2,500件	2%

(2) トランザクション

	件数	年間伸び率	ピーク時
入会	約1,000件	25%	約250件/月
変更	約5,000件	50%	約750件/月
退会	約250件	-	約150件/月
休会	約100件	-	約10件/月
入金	約15,000件	25%	約3,000件/月

10. システム構成

システム構成をご提案ください。十分信頼性を考慮した構成と致します

(1) 会員情報システム

- ・基幹システムは、システム化で要求する範囲の機能実現を可能とするアプリケーションソフトウェアで、パッケージソフトウェアの活用も可とします
- ・カスタマイズをする際は、サポートされること

(2) インターフェイス

- ・どのようにインターフェイスをとるか記述すること

(3) ハードウェア

① サーバー

- ・本システムの機能、性能要求を満たす最適なサーバー構成を提案のこと
- ・ディスク容量、バックアップについては性能、品質条件へ明記のこと
- ・会員の増大、登録情報の増大など業務拡大に容易に対応できること

② クライアント

- ・サポートされるべきクライアント数は以下のPC台数を参照のこと
- ・下記の既存PCを活用の方向で提案すること
- ・既存PC使用において、メモリ容量の制約、OSのバージョンの制約などがあればその旨を記述し、付加あるいは入れ替えを提案のこと

拠点	現在のPC	台数
事務局	Windows2013	10台

(4) ネットワークアーキテクチャ

システムが要求する性能要件とセキュリティを考慮の上、最適なネットワークをご提案ください

(5) セキュリティシステム

貴社が妥当とするシステムをご提案ください

11. 運用条件

(1) 利用時間および時間帯

- ・会員の利用時間は24時間、事務局での稼働時間は12時間以上とする。
- ・バックアップ処理、バッチ処理を必要とする場合は、時間、所要時間を明記のこと

(2) 運用制限

- ・運用における制限がある場合には、その制限事項を明記のこと

12. スケジュール

- ・契約締結後検収までのスケジュール案を明記のこと
 - ・工程名称、工程期間、工程目的、工程での管理項目、および定例報告予定も明記すること
- 定例報告については、その内容を記述すること
- ・ソフトウェア、ハードウェア導入時期、テスト期間、業務並行テスト期間、検収テスト、ユーザ教育等についてその時期を明記すること
 - ・納品物の納入時期を明記すること

13. 納入条件

成果物、納入物および納入方法、部数は以下の通りとします。もし、要求を満たすことが不可能なものがある場合、その項目を明記してください

(1) 物品物件の明細

- ・ハードウェア、操作説明書
- ・システムソフトウェア、同仕様書
- ・基本設計書、詳細設計書(データフォーマットを含む)
- ・アプリケーションソフトウェア、同仕様書、操作説明書
- ・テスト計画書、テスト結果報告書
- ・システム運用マニュアル

(2) 受渡媒体、部数、方法、時期

- ・設計書、プログラム、テスト計画書、テスト結果報告書、仕様書など :1部および電子媒体で1式
- ・操作説明書:1部および電子媒体で1式

(3) 納品場所

当学会事務局

14. 定例報告

- 定例報告は、スケジュールおよびその方法を明記してください
- ・定例の進捗報告会を設定のこと。進捗報告内容も明記のこと

15. 開発推進体制

開発推進体制について、以下の内容への対応の是非、提供可能な条件を明記してください

(1) 当学会の体制

- ①当学会では、システム設計ならびにプログラム開発は、基本的に行わない
- ②プロジェクトは、以下の者が主に担当する
 - ・プロジェクトリーダー システム選定小委員会 委員長 志手 淳也 医師
 - ・プロジェクトメンバー システム選定小委員会 他2名および、現状システム運用要員1名
 - ・プロジェクトサポート 総務委員会 委員長

(2) 貴社の体制

①プロジェクトチームの編成

本システム開発の責任者として、プロジェクト全体を十分に管理可能な方に担当をお願いします。プロジェクトリーダーの氏名、年齢、職位、マネジメント経験年数、経験業種、経験システムの種類、経験年数、資格等を明記のこと

②必要な技術者の技術・資格・人数

本システムを成功裡に完成させることが可能な能力と人員をチームとして編成する
提案体制においては、各技術者の経験業種・業務・年数・資格を明記のこと
また、会員データの個人情報に関して、十分な管理をするために、システムへのアクセス可能要員の制限を図ること

③当学会とのコミュニケーション機能

提案企業は、当学会とのコミュニケーション機能として、通常時および緊急時において、どのような方法、タイミングで行うかを明記のこと

④プロジェクトリーダーおよびメンバーの責任・権限

プロジェクトリーダーおよびメンバーの責任・権限を明記すること
さらに、問題発生時の対応体制を明確にし、その責任者名を明記すること

16. 開発管理

- ・仕様確定の手順
- ・仕様変更の手順
- ・問題処理の手順
- ・障害処理の手順
- ・進捗管理の手順
- ・アプリケーションソフトウェアテスト報告の手順
- ・システムテスト報告の手順

17. 移行方法

移行方法についてご提案ください

(1) データの移行

- ・データの追加、見直しと既存データの移行方法については、できる限り手作業での入力を避ける方式で提案すること
- ・既存データは全て移行すること
- ・処理継続中のデータに関しても、移行方法について提案すること

(2) 現行システムから新システムへの切り替え方法について提案すること

18. 教育訓練

以下の要員に対する教育について、必要とする内容、期間、時期、方法等をご提案ください

- ・システム運用要員への教育

提案されるシステムの運用に際し、運用要員に必要とされる教育内容および教育期間

- ・対象要員は、6名

19. 保守条件

(1) 監視

- ・本システムの監視方法について、貴社で提供可能なサービスを明記のこと
- ・リモート監視の場合、セキュリティ確保の方法を明記のこと
- ・顧客データの個人情報に関して、十分に管理をするために、システムへのアクセス可能要員の制限を図ること

(2) 保守

- ・無償保障期間について明示のこと
- ・システムソフトウェア保守、ハードウェア保守方法について、障害時対応拠点、対応時間帯、保守開始までの時間について明記のこと

(3) サポート内容

- ・その他特筆すべきサポート内容について明記のこと

20. 費用見積

以下の項目について、可能な限り詳細な見積りをご提示ください

(1) 見積有効期限年月日

(2) 提案価格

- ・ハードウェア、システムソフトウェア、アプリケーションソフトウェア、カスタマイズ費、保守費、通信費、教育費等、導入一時費用と月額費用に分けて、ご提案のこと
- ・カスタマイズが必要な場合その明細項目および見積基準、数量を明記のこと
- ・その他ランニングコストがあれば明記のこと

21. 貴社情報

貴社に関する下記の情報をご明記ください。

(1) 貴社名

- (2) 代表社名
- (3) 所在地: 郵便番号、住所、電話番号、ホームページアドレス
- (4) 組織
- (5) 貴社提案責任者氏名、および類似システムの経歴
- (6) 貴社担当者名: 郵便番号、住所、電話番号、電子メールアドレス
- (7) 契約関連担当者氏名
- (8) 貴社の実績: 貴社における情報システム導入に関する実績
- (9) 提案システム導入実績: 提案システムと同じような分野のシステム構築、導入実績
- (10) 貴社の事業概要: 貴社の事業概要がわかる、会社案内等の資料を添付願います

22. 提案手続きについて

(1) 提案書提出について

- ① 提案書の提出期限: 2017年1月24日(火) 12時(必着)
- ② 提出場所 : 当学会事務局 システム担当者 林田まで
- ③ 納入品の方法 : 郵送または持参
- ④ 提出物の形態 : 提案書(コピー2部、電子媒体1式)
(提案書は、Wordまたは、PowerPointで作成した、電子データの提出もお願いします)

(2) 提案書の採否連絡

第1段階として、提案書の内容から選定し、提案書の採否は営業担当者または説明会出席の担当者に以下のように通知する

当学会ホームページでも公表する

- ① 日時 : 2017年1月26日(木) 発送およびホームページ掲載
- ② 内容 : 採否の回答、および採用の場合は、プレゼンテーションの日時
(時間は、A、Bのいずれかを連絡)

(3) プレゼンテーション日程

第2段階として、今回の提案書に従ったプレゼンテーションの実施を提案書採用の会社(最大2社)に対し、以下の日程に実施する予定です

- ① プレゼンテーション日時: 2017年1月31日(火)
- ② 場所 : 一般社団法人日本心血管インターベンション治療学会 会議室
- ③ 時間 : A 16時~17時
B 17時半~18時半
- ④ 当学会出席者 : 5名程度
- ⑤ パソコン、プロジェクターなどの準備は弊社にて行います

(4) 最終提案の採否連絡

営業担当者、またはプレゼンテーション実施責任者に、以下の日程で、書面にて通知する予定です
・最終提案の採否について 2017年3月28日(火) 発送

23. 提案依頼書(RFP)に対する窓口

(1) 窓口

- ① 担当者 : システム担当 林田 恭子
- ② 連絡先住所 : 〒101-0051
東京都千代田区神田神保町3-2 高橋ビル9F
一般社団法人日本心血管インターベンション治療学会
電話 03-3556-5062
E-mail info@cvit.com

(2) 質問・問合わせについて

- ① 問合わせなどについては、基本的に電子メールにてお願いします
- ② 電話での問合わせは、ご遠慮願います

24. 選定方法について

第1段階、第2段階ともに、当学会にて設定した評価基準に基づいて、客観的に公平かつ厳正に評価を行います

25. 開発に関する条件

(1) 開発作業開始年月日 2017年4月1日

(2) 作業場所

アプリケーションソフトウェアの開発場所の提供は行いませんが、設計打合わせやデモ・テストの場所および進捗会議等の場所は当学会 会議室を用意します。

(3) 開発用コンピュータ機器・使用材料の負担

開発に必要な資材(開発用の利用料金、端末や周辺装置の検収までの費用等)は、貴社の負担とします
当学会の提供する会議室や電気料金、通信費等および進捗会議等のコピー料金等、テストで使用する消耗品等は当学会負担とします

(4) 貸与物件・資料

① 当学会からの貸与資料

システム開発に必要な物件・資料のうち、返却の必要なもの、および持ち出し禁止条件に該当するものについては、契約書の機密保持条項に基づき、所定の手続きにより貸与します

② 当学会からの提供物件

システム開発に必要な前記の貸与物件・資料以外については、機密保持条件内で所定の手続きにより提供します

26. 保証要件

システム品質保証基準

ご提案のシステムの品質・性能保証として次の要件が満足できることを条件とします
検証テストにおいて確認できることを前提とします

(1) サービスレベル

運用制限があれば記入のこと

(2) トランザクションレベル

リアルタイム処理が原則、一貫性および整合性を維持するために十分な排他制御が行われていること

27. セキュリティ

セキュリティシステムにおいては、本システムが安定的な稼働を実現するよう、下記の要件を満足することに加えて、貴社システムソフトウェアに存在するセキュリティ機能あるいは追加機能を明記してください

(1) 内部におけるセキュリティ

- ・社内においては、個人情報を含む特定機能へのアクセスコントロール、データにおいてファイル単位でのアクセスコントロールが可能であること
- ・権限グループの設定が可能であること
- ・同一ドメインであれば、認証は一度で済むこと

(2) 外部に対するセキュリティ

- ・電子メールのウィルス等の攻撃に対するセキュリティが強化されていること
- ・ネットワーク対応においてはファイアウォール、暗号化なども考慮のこと
- ・会員サイトにおいて、ログイン時の認証処理が可能な形態とする
- ・会員データの個人情報に関して、十分な管理をするために、システムへのアクセス可能要員の制限を図ること

28. 契約事項

契約に関する条件は以下のとおりとします

(1) 発注形態

プログラム開発、教育訓練を含む移行支援等に関しては請負契約とする予定ですが、ハードウェア・システムソフトウェア等の契約形態については、ご提案ください

(2) 検収

検収については以下の条件とします

① 検査・検収期間について

検収は成果物納品明細書と所定の検収依頼書および品質保証書を受けて、検収テスト計画書に従ったテストを実施後合否判定する。

② 作業完了報告書提出について

検収テスト合格後2週間以内に貴社は作業完了報告書を提出する

(3) 支払い条件

作業完了報告書と納品書・請求書受領翌月末に貴社指定口座への振込とします

(4) 保証年数(瑕疵担保責任期間)

納品後1年間を瑕疵担保責任期間とします

(5) 機密保持

当学会から提供した資料・情報(個人情報を含む)や作業の中で知り得た情報の機密保持のために、別途機密保持契約を締結するものとします

(6) 著作権等

完成したシステムの所有権、著作権、二次的著作物の利用権は対価の支払時点で当学会に帰属または移転されることを原則とします

(7) その他

①仕様確定後に発生した仕様変更・機能追加については、契約条項に基づいて取扱います

②貴社の責によるシステム開発の遅れや品質不適合等によるリスクについては、貴社のリスク負担とする契約とします

③システム開発における貴社の再委託先については、所定の手続きにより報告するものとします
その再委託先によるリスクは全て貴社の責とします